



HoneyWaffle

第4回将棋電王トーナメント版 PR文書

渡辺 光彦

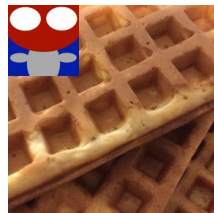
開発者

氏名: 渡辺 光彦

職業: プログラマー

棋力: 将棋ウォーズで3級、振り飛車党

Twitter: @shiroi_gohanP (https://twitter.com/shiroi_gohanP)



HoneyWaffle (ハニーワッフル) 名前の由来

- ・四角いワッフルは将棋盤と似ている
- ・ゆるふわスイーツ的なスナック感覚の軽さを表現

元々タブレット向けに開発していたので物理的に軽いこと、振り飛車の軽い捌きができるようになるという思いから命名しました。

※表紙やTwitterアイコンのワッフルはうちで焼いたものを使用しています。

戦績

- ・2015年11月 第3回将棋電王トーナメントを見て、開発着手

- ・2016年5月 第26回世界コンピュータ将棋選手権 出場

2勝5敗、1次予選36チーム中30位

★メモリ1GBの8インチタブレットで参戦し、Wi-Fi使用&対局中は充電しない、ワイヤレスで戦い抜きました!

★CPUにIntel Atomプロセッサのみを使用する、全1チーム中1位の成績

技術的な特徴

- ・Go言語で開発したオリジナル実装です。
- ・WCSC26版は、ログ出力多すぎ、無駄に凝った内部構造(将棋盤=虚数平面)等でも重いので、今回のトーナメントのためにまるまる焼き直ししました。
- ・公開されている強豪ソフトのソースを読み、参考にさせてもらっています。(感謝)プログラム言語が違うため、ソースの流用はできません。またライブラリとしても不使用です。
- ・評価基準は、駒の損得、駒の働きと、新しい何か(3駒関係ではない評価を機械学習でできるようにしたいと思っています)